

## 【氏名/年齢】

T.K. 39 歳

## 【診断士を目指した理由】

- ・前職で経営企画部を経験し、転職先(現職)でも経営企画部に所属しているが、経験だけでなく体系的に学びを得たかった事。
- ・経営企画経験に加え、中小企業診断士という資格を得る事で自身の市場価値を高められると考えた事
- ・難関資格に合格する事で自分に自信をつけたかった事
- ・人生 100 年時代で会社からの給料以外の収入源を創出したかった事(上手くいけば独立を視野) 等々

## 【受験経歴】

2018 年 1 次試験 法務の超難化の壁に力及ばず 2 点足りずに不合格。法務と情報システムが残る

2019 年 1 次試験 法務と情報システムに加え、得意科目でもあり 2 次試験との関連性を踏まえ、財務を受験し、合格

2019 年 2 次試験 事例Ⅰ:52 点(B) 事例Ⅱ:56 点(B) 事例Ⅲ:55 点(B) 事例Ⅳ:70 点(A)計 233 点で不合格

2020 年 1 次試験 未受験

2020 年 2 次試験 2 次筆記試験合格

## 【教育機関】

2018 年と 2019 年は大手予備校に通学

2020 年は MMC の土日通年コース

## 【MMC を選んだ理由】

2018 年と 2019 年の大手予備校で 2 次試験対策を行ってきたが、自身として 2 次試験に向け、実力が積み上がって感じがせず、同じ事例Ⅰや事例Ⅱでも、与件文(問題)によっては得点もバラついた為、もう 1 年大手予備校でも安定した実力はつかないと判断し、2020 年度は別の学校に行くことを決意。その中で MMC を選んだ理由は以下の通り

- ・合格率が高いとの評判
- ・学習カリキュラムの充実度(ほぼ毎週講義があり、模試やオプション口座も充実)
- ・事例毎に個人個人へのフィードバックがある(過去の自分を理解してもらえた上での、今後のアドバイスがもらえる)
- ・講座説明会での 2 次試験合格の鉄則(題意に忠実/因果関係で書く/切り口を明確に/キーワードで書く)と武器(体系図/金型/マトリックス/確認テスト)に説得力があった

## 【2020 年の勉強内容】

- ・まずは、1 次試験を受験しないと決めていたので、講座の最初の内は基礎知識確認テスト及びキーワードマトリックスを頭に入れることを中心に勉強をスタート
- ・講座のスケジュールに沿って出席。授業中は前から 2 列目迄に座ることを心がけ、いつ指されるかわからないという緊張感の中、受講。(最初は嫌でしたが、絶対に合格したかったので、授業を無駄にしないという意識で続けていたら、いつの間にか癖に 笑)
- ・フィードバックの前には必ず自分のマイページにコメント付きの回答用紙が戻される為、コメントを見て、自分なりにできた点や反省点を整理してからフィードバックに臨む。
- ・事例の復習は、MMC の模範回答を見ながら、その回答を導き出す与件文はどこかを紐づけ、「○○という与件のときに ■ ■ というキーワード使う」や、「△△という与件の時にこんな言い回しをする」というのを復習し自分のものにする努力
- ・また講座が進むにつれて事例Ⅰ～Ⅲは高得点も難しいものの、極端に低い得点をとることも減り、模試でも安定してきたが、事例Ⅳだけはポカミスやふとした事で点数が大きくぶれる事を認識し、合格に大きく影響するのは事例Ⅳだと思い、事例Ⅳには毎日触れることを心がける

- ・また教材は MMC のものだけ使い、他の学校の模試等は未受講。理由は採点基準や事例の取り組み方が異なると思ったので、受けても点数が伸びず、余計なストレスになると判断
- ・オプション講座は都合の許す限り、全て受講  
経済的観点から悩む事はあったものの、合格には代えられないという思いと合格に向けやれることは全てやりたいと思ったため、直前スパーリングを含め全て受講。結果的に財務は元々得意ではあったものの、点数のバラつきがあったが、ポカミス改善を含め点数が安定し、合格への大きな力に。また直前スパーリングは直前に 1 日に 4 事例を行う経験を 2 回することで、本番時へ向けたとてもいいシミュレーションとなった。
- ・過去問の再答案は 8 月、9 月から開始。基本は事例の復習時と同様、模範解答と与件文を紐づけ。模範解答の型を勉強

#### 【最後に】

MMC 通学前は、中小企業診断士の 2 次試験はどれだけ鋭く、的確な分析をする事が大事だと思っていたのですが、80 分で伝わるわかりやすい解答を作成すること即ち、表現力も非常に重視されるという試験であるという事は目から鱗でした。多くの学校が再現性もなく、80 分で出来もしない分析に重きを置くのに対し、キーワードや型を重視し、表現の質を高めていく MMC の指導方法は中小企業診断士 2 次試験合格に対し、非常に理にかなったものであると思います。また今年は新型コロナウイルスによる緊急事態宣言というこれまで想像しなかった未曾有の事態にも関わらず、ZOOM を導入し、フレキシブルな講座受講を可能にされ、受講生の学びの機会を創出頂いたこと、本当に有難うございます。最後になりましたが 1 年間を通して指導頂いた、徳川先生、中居先生、伊藤先生、中矢先生、勝山先生、西先生、本当に有難うございました。